2022 年度事業計画

会長　　会長　　西井正樹

2022 年は新型コロナウイルス感染症の状況を見極めながら、当面の間、Web を活用しながらの活動になる。社員総会では、昨年度廃案となった（一社）日本作業療法士協会と会員管理等を連動するため、定款変更（「協会員＝士会員」を目指す。

会長業務として以下のような活動を行う。

１．日本作業療法士協会との連携

１）47 委員会の委員として参加する。

２）近畿作業療法士連絡協議会幹事として、近畿の作業療法士の連携を進める。

２．行政との連携

１）県・市町村との関係を強化する。

３．各種団体との連携

１）奈良県理学療法士協会・奈良県言語聴覚士会との連携を強化する。

２）奈良県医師会・奈良県看護協会等医療福祉関連団体と連携を強化する。

３）障がい者団体との連携を強化する。

４．他分野についての研修会の強化に努める

１）今まで奈良県作業療法士会が取り組んでこなかった分野の啓発活動の推進

２）臨床実習指導者を増やす。（臨床実習指導者講習会を年２回行う。）

５．「協会員＝士会員」に向けた動き（定款の変更）

１）代議員制の導入

副会長　　副会長　東條秀則

会長・副会長との業務分担として、関連団体との協力の人選調整等を行う。

副会長　　副会長　毛利陽介

会長を補佐し、三役会の開催・近畿連絡協議会の出席など対外的な活動を行う。

事務局　　事務局長　毛利陽介

財務部

１．ブロック事務局 財務と連携し会費納入に対し迅速に対応する。

２．ブロック事務局 財務と連携し会費納入率の向上を図る。

会費納入方法の追加を検討する

３．各部局と連携し、予算・支出を管理する。

４．税理士と連携し、法令に準じた決算書を作成し納税を行う。

５．財務会議を開催する。

６．県士会データと会員管理システムにおけるデータの統一化を図る。

総務部

事務副局長　松山和樹

１．会員情報管理の徹底
２．理事会運営
３．情報の伝達
　１）全施設 FAX 等のペーパーレス化をめざすために、メールマガジンへの登録を進める。
　２）県士会ホームページにおいて研修会や部局情報の更新、問い合わせメールへの対応を行う。
４．代議員制度の体制づくり
５．定款変更：士会員=協会員

福利厚生　　松山　和樹
１．会員の慶弔
２．新入会員の歓迎会
３．子育て支援
　１）出産に伴う会費補助
４．作業療法士総合保険への補助
５．奈良県 PT・OT・ST ボーリング大会の開催

表彰委員会　　委員長　毛利陽介
１．優秀学生賞の選出
２．優秀演題賞の選出

ブロック部
奈良ブロック　　奈良ブロック長　　渡邉俊行
１．奈良ブロック会議の実施（２回）
　奈良ブロック研修会の企画・準備を内容とした会議を実施する
２．奈良ブロック研修会の開催（１回）
３．奈良ブロック事務局機能の徹底
　入退会・異動、年会費納入の正確な管理を事務局と財務部の連携により行う

東和ブロック　　東和ブロック長　田中　陽一
１．東和ブロック会議の実施（２回）
　東和ブロック研修会の企画・準備を内容とした会議を実施する
２．東和ブロック研修会の開催（１回）
３．東和ブロック事務局機能の徹底
　入退会・異動、年会費納入の正確な管理を事務局と財務部の連携により行う

西和ブロック　　西和ブロック長　　塩田大地
１．西和ブロック会議の実施
　ブロックの運営に関する会議を行う。
２．西和ブロック事務局機能の徹底
　１）西和ブロックメーリングリストによる事務連絡等を迅速に行う。
　２）西和ブロック会員の入退会・異動、年会費納入の正確な管理を事務局と財務部の連携により行う。
３．第 14 回奈良県作業療法学会の開催

学会に向けた実行委員会議の実施と準備、運営を行う。

中南和ブロック　　中南和ブロック長　　片岡　歩

１．中南和ブロック会議の実施（２回）

中南和ブロック研修会の企画・準備を内容とした会議を実施する

２．中南和ブロック研修会の開催（１回）

３．中南和ブロックの事務管理の継続

入退会・異動、年会費納入など

事業局　　事業局長　坪内　善仁

1. 研修事業

１）　事業局セミナー

令和４年度　事業局セミナー

１．「認知症関連　未定」

講師：未定

日時：令和４年上半期開催予定

場所：未定　ハイブリット形式

２．「住宅改修・福祉用具　関連」

講師：未定

日時：令和４年下半期開催予定

場所：未定　ハイブリット形式

３．「畑・園芸と作業療法　関連」

講師：未定

日時：令和４年下半期開催予定

場所：未定　ハイブリット形式

２）　スキルアップセミナー（全て県士会員は無料）　※　タイトル・場所変更の可能性あり

・「高次脳機能障害の基礎知識と治療介入について：事例を踏まえて」

講師：前岡伸吾　先生　天理よろづ相談所病院白川分院

日時：令和４年５月 12 日（木）　19：00～20：30

場所：オンラインセミナー

・「リスク管理と急変時対応」

講師：公文梨花　先生　天理よろづ相談所病院

日時：令和４年６月９日（木）　19：00～20：30

場所：オンラインセミナー

・「手指機能障害の作業療法」

講師：毛利陽介　先生　白鳳短期大学

日時：令和４年８月 25 日（木）　19：00～20：30

場所：オンラインセミナー

・「学校（園）訪問の実際！」

講師：荻原エリ　先生　フリーランス

日時：令和４年９月 29 日（木）　19：00～20：30

場所：オンラインセミナー

・「訪問リハビリテーションの実践入門（仮）」
講師：松山厚樹　先生　パームリハビリ訪問看護ステーション
日時：令和４年度下半期開催予定　19：00～20：30
場所：オンラインセミナー
・「自動車運転の作業療法（仮）」
講師：林　朋一　先生　奈良県総合リハビリテーションセンター
日時：令和４年度下半期開催予定　19：00～20：30
場所：オンラインセミナー
・「精神科作業療法と認知行動療法」
講師：大矢竜希　先生　秋津鴻池病院
日時：令和４年度下半期開催予定　19：00～20：30
場所：オンラインセミナー
・「維持期・終末期の作業療法（仮）」
講師：未定
日時：令和４年度下半期開催予定　19：００～20：30
場所：オンラインセミナー
・「脳卒中の画像所見の診方」
講師：未定
日時：令和４年度下半期開催予定　19：00～20：30
場所：オンラインセミナー
・「作業に焦点を当てる」
講師：東條秀則　先生　秋津鴻池病院
日時：令和４年度下半期開催予定　19：00～20：30
場所：オンラインセミナー
※　詳細は追ってホームページ及びメーリングリスト等でアナウンス予定

2. 啓発事業

１）　外部啓発

・家族会

奈良県パーキンソン病友の会奈良支部、ひまわり会、春うらら会他家族会支援

・難病支援関連

研修会への参加

奈良県難病相談支援センター及び県内保健所における難病患者への支援

家族会支援

・介護の日

令和４年 11 月：現地開催予定　リハビリ相談ブースへの参加（PTST 士会合同）

・バリアフリー展

令和４年６月：現地開催予定　参加予定

・その他

学術局　　学術局長　辰己一彦

教育部　　教育部長　木納潤一

１．生涯教育基礎研修

１）現職者共通研修を以下の要領で実施予定。すべて ZOOM 形式。

「作業療法生涯教育概論」「事例報告と事例研究」「保健・医療・福祉と地域支援」

「職業倫理」「実践のための作業療法研究」「作業療法における協業・後輩育成」

「作業療法の可能性」「日本と世界の作業療法の動向」

「事例検討、事例報告（事例検討会）」

※事例検討会については、８回開催予定。専門分野委員会と共催で実施する。

２）現職者選択研修について、R4 年度は身体障害領域を８月頃に開催予定

３）認知症アップデート研修（基礎編）：ZOOM 形式。

２．生涯教育履修履歴の管理：受講や講師の基礎ポイント付与手続きを行う。

３．事例検討会の推進

４．生涯教育基礎研修修了者への修了申請手続きの促進

５．生活行為向上マネジメントに関連する研修会の補助

６．臨床実習指導者講習会の準備と運営補助

生活行為向上マネジメント推進委員会　　委員長　北別府慎介

1．基礎研修の開催

２回/年の開催を予定。開催方法はオンライン研修を予定。

2．実践者研修の開催

５回/年の開催を予定。開催方法はオンライン研修を予定。

3．スーパーバイズシステムの試行

基礎研修受講者に対して、実践者研修受講までのサポートを行う。実践者研修修了者には指導者取得までのサポートを行う。広報誌で会員向けに案内を行い、希望者に対して適宜実施する。

学術部　　部長　辰己一彦

１．奈良県作業療法学会査読体制の見直しを行った

１）査読実務のマネジメントを行う部員の養成

２）部局員への査読体制の周知を図った。

３）分野別査読委員の選定

２．SIG の管理

SIG の管理を行った。

３．研究発表に関する勉強会を開催した

１）一般演題、事例報告の要項説明

２）研究に関する基礎知識と文献検索

３）研究計画法の講習会

４．学術局研修会

過疎地支援「ポツンと一軒家　―作業療法の出番です！―」

講師：河野　隆先生　株式会社 UT ジョブズ

日時：2022.1.14　19 時　Zoom

参加者：39 名

５．学術局委員長会議

学術局の委員長会議を行った。

学術部精神分野　　担当：木納潤一

１．委員会の開催

合計６回実施予定（令和４年４月,6 月,8 月,10 月,12 月,2 月）

２．研修会の開催

１）精神科評価バッテリーに関する研修会４回開催。

２）精神科作業療法に関する研修会１回開催。

３）事例検討会２回開催（教育部と共催）。

身体障害分野　　担当分野責任者　金星　聡

1．オンライン研修会の開催（2 回）

2．事例検討会の開催（１回　教育部と共同開催）

3．委員会オンライン会議の開催（4 回）

地域・老年期分野　　担当分野責任者　片岡　歩

１．老年期雑談会（上半期１回　下半期１回）の実施

テーマと運営方法の決定　講師の決定を実施する

２．老年期雑談会に向けての会議（上半期１回　下半期１回）の実施

オブザーバーの講師の方などをお招きし各テーマに沿って参加者で討論を行う

発達分野　特別支援委員会　　委員長：高畑脩平

1．特別支援教育委員会主催 市民向け公開講座

保護者・支援者向けの研修会を年に１回の頻度で実施する。

福祉用具相談支援委員会　　委員長　河野　隆

1．委員会議　４回

2．研修会の実施

3．生活行為工夫情報モデル事業への参加

運転委員会　　委員長　林　朋一

１．パンフレット作成～配布

・運転支援に関する冊子作り～配布

２．研修会

・オンラインでの研修（予定）、上半期・下半期１回ずつ予定

３．会議

・４回/年予定　研修会について、県内の運転支援に関する意見交換等

４．教習所との連携、訪問等

・県内の教習所との連携を図れるよう取り組んでいく

５．近畿運転リハプロジェクトでの活動

・プロジェクト会議への参加、運営参加等

６．県障害福祉課との連携事業

・障害福祉課、高次脳機能センター、県士会との３者での高次脳機能を有する方への運転支援に関するワーキング事業への参加

研究助成委員会　　委員長　高畑　脩平

1. 特別支援教育委員会主催 市民向け公開講座

保護者・支援者向けの研修会を年に１回の頻度で実施する。

広報・啓発局　　局長　前岡伸吾

啓発部　　委員長　　松山和樹

外部・内部啓発

１．新人オリエンテーション

・県士会活動について、オンラインでのオリエンテーションを実施

２．高校生の１日体験制度

・次年度夏休み実施に向け、県士会会員の所属施設への見学制度設立に向け、準備を行

ワークライフサポート委員会　　委員長　堀内　あすか

１．研修会の実施

ワークライフサポートについての研修会の実施

２．研修会等での託児実施検討のため民間託児サービスのリサーチ

広報部　　広報部長　前岡伸吾

１．広報誌「まほろば」の発行を年４回（５月、９月 12 月２月）行います。

１）まほろばの原稿を依頼する。

２）まほろばの編集、印刷依頼、発送準備を行う。

２．年賀状の作成を行います。

１）年賀状のデザイン作成を行います。

２）都道府県作業療法士会事務局、奈良県内の各種団体へ送付します。

３．奈良県士会の発送作業の業務を担います。

１）必要に応じて発送作業の業務を担います。

地域局　　局長　安井敦史

地域包括ケアシステム委員会　　委員長　安井敦史

１．奈良県介護人材確保対策総合支援補助金の申請を行う

２．地域包括ケア OT 推進リーダー研修を実施する（原資：県補助金事業）

３．総合事業・自立支援の研修会を実施する(原資：県補助金事業)

４．委員会定例会議を開催し、県内各地の情報収集・情報更新を行う

５．県庁、市町村からの依頼に対応を行う

６．新型コロナ感染対策、生活不活発への対応を継続する

認知症支援委員会　　委員長　千葉　亜紀

１．委員会定例会５月・８月・１１月・２月　（Zoom 開催）

各ブロック情報共有、研修・企画の打合せ

２．研修

①事例研修：２回　ベテラン OT による実践報告　80 分×２回（Zoom 形式）

②多職種研修：行政機関、事業所の講演 90 分～120 分（対面形式）

３．RUN 伴

４．認知症サポーター養成講座
５．各行政との協力関連
　　市町村の事業参加（橿原市・宇陀市・田原本町・下市町・大淀町・吉野町・御所市）
６．認知症の人と家族の会
　　本人の集い（年２回）への協力参加

保健福祉部　　保健福祉部長　前岡　伸吾
１．日本作業療法士協会保健福祉部との情報の共有と会員への周知
　１）診療報酬改訂に向けた情報を協会ホームページで確認し、必要に応じてホームページに掲載する
　２）令和４年の診療報酬改定に向けての情報収集を行う
２．診療報酬に関する研修会の実施
　１）令和４年度診療報酬改定について４月にオンライン研修会を実施する。
３．　近畿府県制度対策部との意見交換会の参加
　１）８月に近畿２府４県での意見交換会と研修会に参加する。
４．奈良県保険医協会との連携
　１）奈良県保険医協会と交流を深める中で情報収集や意見交換、研修会などへの参加を
　　行っていく
５．　保健福祉部会議の実施
　１）年３回（令和４年４月、５月と令和５年２月）部局会議を実施する

(常設委員会)

災害支援対策委員会　　委員長　　東條秀則
１．災害支援対策委員会
　１）会議開催　大規模災害時支援活動基本指針の検討・作成
　２）JIMTEF 災害医療研修会　受講者調整
２．奈良 JRAT
　１）県との協力調整
　２）奈良・近畿会議出席
　３）奈良・近畿研修会参加
２．近畿作業療法士連絡協議会　災害支援対策事業
　１）会議出席
３．日本作業療法士協会　大規模災害発生を想定したシミュレーション訓練
　１）会員の安否確認率の維持・向上

規約検討委員会　　委員長　木納潤一
１．規程・細則の見直し、修正や変更を行う。
２．規程・細則の作成を行う。
３．会員が規程・細則を閲覧できる環境を整備する。

（特設委員会）
倫理委員会　　委員長　西井正樹

奈良県作業療法士会　倫理問題担当窓口